

練馬通信

No. 341

平成27年5月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

「出会いを大切に」

校長 大槻 亨

保護者の皆様におかれましては、保護者会へのご出席、PTA委員の選出等へのご協力ありがとうございます。五月には個人面談やセーフティ教室を予定しております。特にセーフティ教室は防犯教室と位置付け、非行や犯罪被害防止の学習をするともに、練馬警察署と連携して保護者や地域の皆様と子供たちを非行や犯罪から守る取組について協議をする場を設けます。多数のご参加をよろしくお願いいたします。

時が経つのは早いもので、新しい年度がはじまり、早一か月が経とうとしています。校庭を彩った桜は、すっかり若葉に取って代わり、今は八重桜の花びらが校庭を鮮やかに敷き詰めています。わかたけの池にはたくさんのおタマジヤクシが泳ぎ、登校時や休み時間、放課後はオタマジヤクシと遊ぶ子供たちが池を囲んでいます。

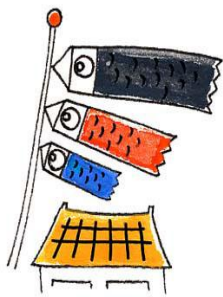
私は、五月が大好きです。街路にはハナミズキやツツジをはじめとした色とりどりの花が咲き誇り、木々は若葉が生い茂り、生命感あふれる自然との出会いに心躍ります。

ハナミズキとの出会で思い出すのは、日米の友好です。ワシントンDCでは毎年春に行われる全米桜祭りは、今ではアメリカの春の風物詩となつていますが、これは日本から桜が贈られたことを記念して行われているお祭りであることはよくご存じのことと思えます。今からおよそ百年前に当時の東京市長であった尾崎行雄氏が、アメリカ合衆国ワシントンDCへ桜(ソメイヨシノ)を贈った際にその返礼として贈られたのがハナミズキでした。日本がアメリカに桜を寄贈するまでには、桜をワシントンに植樹しようという情熱を燃やしたアメリカ人と日本人との出会いがありました。

人との出会いは、人生に大きな影響を与えるばかりではなく、社会をも変えてしまうことがあります。人との出会いはただではなく、自然との出会いも同じでしょう。桜に出会ったアメリカ人の情熱が動かした日本の桜の寄贈が、今やワシントンの春の象徴ともなりつつあるのです。

子供たちも新しい学年、新しい教室、新しい仲間と出会い、仲間同士打ち解けて、元気よく過ごしています。五月には、二学年合同の遠足で学年を越えた新たな出会いがあります。

新しい友達との出会いばかりではなく、豊かな自然との出会いも大切に、自分を豊かにしてほしいと願っています。



★今月の生活目標

- ・きまわりをまもろう。
- ★週の生活目標
- ・チャイムの合図を守る。
- ・早く集合し、話を静かに聞く。

五月の行事予定

- 1 (金) 遠足(四、五年) 聴力(二年)
- 3 (日) 憲法記念日
- 4 (月) みどりの日
- 5 (火) こどもの日
- 6 (水) 振替休日
- 7 (木) 安全指導朝会 視力(二年)
- 8 (金) 離任式
- 11 (月) 委員会活動
- 12 (火) 5時間授業・個人面談①
はたらく消防の写生会(一、二年)
- 13 (水) セーフティ教室(一、四年)
- 14 (木) 5時間授業・個人面談②
- 15 (金) 午前授業
- 18 (月) クラブ活動・お話の会
- 19 (火) 5時間授業・個人面談③ お話の会
- 20 (水) 5時間授業・個人面談④
- 21 (木) 午前授業・避難訓練・研究授業
- 22 (金) 5時間授業・個人面談⑤
遠足(一年)社会科見学(六年)
移動教室説明会(六年)
- 25 (月) 開校記念日
- 27 (水) ALT授業開始
- 29 (金) PTA総会
歓送迎会



転出・退職職員あいさつ

岸 久雄（校長）

五年間校長を務めさせていただきました。明るくて優しい子供たちといつも温かく子供たちを見つめ、支えてくださった保護者、地域の皆様ありがとうございました。

本多 春光（教諭）

私の授業を受けてくれてありがとう。私のダジャレを笑ってくれて、ありがとう。みなさん、愛してるよ。元気でね。

北原 彰（主任教諭）

練馬第二小学校の子供たちと過ごした時間は、私にとって忘れられない大切な思い出になりました。礼儀正しい素直なよい子供ばかりでした。

保護者の皆様、地域の皆様に様々な場面でお世話になりました。感謝申し上げます。ありがとうございました。お元気で。

渡邊 千紘（教諭）（旧姓 佐藤）

（佐藤教諭は結婚されて、名字が渡邊にかわりました。）
練二小には六年間お世話になりました。元気いっぱい子供たちと、毎日楽しく過ごした日々は、私の宝物です。これからもたくさん遊び、たくさん遊び、給食もたくさん食べて元気に過ごしてください。

保護者の皆様、地域の方々、教職員の皆様には様々な面で大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

静 雅代（産休代替教諭）

練二小の子供たちと過ごした一年半は、かけがえない記憶となりました。教職員の皆様、保護者の皆様、地域の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

三宅 二郎（事務主任）

皆様には大変お世話になりました。三年間を練二小で過ごしましたが、光陰矢の如し。それでも思い出深い日々でありました。皆様のご健勝を祈りつつ、お礼申し上げます。

荒木 信人（用務主事）

時が流れるのは早く、三年間が過ぎていきました。先生方にもよくされ、児童も挨拶もよく、よい学校に勤務できたこと、よかったですと思います。三年間ありがとうございました。

石坂 久美子（用務主事）

初めて子供たちの前で自己紹介をした時、元気な挨拶をしてくれたことに驚きました。とてもよい子で素直な練二小の子供たち、お元気で。ありがとうございました。



新庄 愛子（学力向上支援講師）

子供たちが理科室に来ると、今日の実験は何か？と興味津々で実験用具を覗き込み、目を輝かせてくれます。その姿が毎日の原動力でした。二年間、温かい方々に囲まれて過ごせたことを心から感謝しています。

転入・新規採用職員あいさつ

大槻 亨（校長）

学校、家庭、地域が一体となった本校に着任できたことを喜びと同時に、身の引き締まる思いでいっぱいです。

下釜 みどり（主任教諭）

光和小から来ました。毎日元気に素敵な園工ができるのが、本当に楽しいです。

佐藤 佳代子（主任教諭）

東久留米市の小学校から来ました。明るく素直な子供たちと共に学んでいきたいです。

鈴木 裕文（教諭）

豊玉小学校から来ました。明るく素直な子供たちと共に、学んでいきます。

大野 明彦（産休代替教諭）

明るく素直な練二小の子供たちと一緒に学んでいきたいと思えます。

原田 みどり（事務主任）

中西小から来ました。子供たちの元気な声を力に、頑張りたいと思えます。

石井 真弓（学力向上支援講師）

緑豊かな練二小で皆さんと一緒に理科を勉強できることを楽しみにしています。

学年遠足について

入学・進級を喜び、新しい学年・学級で次のように学年遠足を行います。

〇二・三年 四月二十八日(火)

航空公園

〇四・五年 五月一日(金)

日和田山

〇一・六年 五月二十二日(金)

石神井公園

（六年生はふるさと文化館を見学します。）

（※六年生のみ雨天決行）

学年遠足では、学年・学級の子供同士、子供と教師との関わりを深めます。また、集団行動の約束やきまりが身に付くよう指導します。みんなが仲良くなつて、楽しく力を合わせられる学年・学級をつくっていききたいと思います。

